

令和2年度 教科シラバス（デザイン・アートコース）

教科	国語	科目	国語総合
単位数	5 単位		
教科書	精選国語総合（東京書籍）	副教材	プレミアムカラー国語便覧（数研出版）、新国語必修問題数（中部日本教育文化会）、大学入試現代文単語（いっずな書店）

学習目標

- ・国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める。
- ・思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにする。
- ・言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。

学習内容

前期（4～9月）	後期（10～3月）
<ul style="list-style-type: none"> ・教科書は、 現代文編P9～116 古文編P235～270 漢文編P339～358 を学習。 ・学習の中心は以下の通り。 現代文▶随想「届く言葉」「記憶にない街路樹」、小説「羅生門」、評論「水の東西」、小説「城の崎にて」、評論「時間と自由の関係について」 古文▶「古文入門」「徒然草」「伊勢物語」 漢文▶「訓読の基本」「故事成語」「寓話」 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書は、 現代文P117～206 古文P271～338 漢文P359～386を学習。 ・学習の中心は以下の通り。 現代文▶詩・短歌・俳句「詩歌」、評論「まちの豊かさとは何か」「真の自立とは」、小説「富嶽百景」 古文▶「土佐日記」「枕草子」「竹取物語」「和歌」「奥の細道」 漢文▶「唐詩」「史話」「論語」

学習方法

- ・教科書本文を丁寧に読む。
- ・わからない読み・語句は授業時に明らかにする。
- ・読解困難な部分については、授業時に質問して明らかにする。
- ・毎回の授業ノートを取り、活動の際には参加する。
- ・教科書、授業ノート、授業内配布物等を活用して、週末課題等の授業外課題に取り組み、期限内に提出する。

評価方法

- ・授業への参加状況（関心・意欲・態度）、課題の提出状況、考査の成績（知識・理解）を総合的に判断して評価する。
- ・担当教員の評価の他に、自己評価、生徒相互による評価を行い、担当教員が評価するための資料として活用する。